

こくさい新聞

小学5・6年生

下関市総合政策部
国際課

電話：083(231)9653

メール
sskokusa@city.shimo
noseki.yamaguchi.jp

下関の小学生 中国で国際交流！

下関市は、友好都市である中国の青島市へ小学生を派遣する事業を行っています。

今年10月17日から21日までの日程で行いました。今号では、16回目となった今回の中国派遣研修の様子を皆さんにご紹介します。

**中国ってどんなところ？
期待と不安の中国研修が始まる！**

研修初日、下関港国際ターミナルに集合し、先生・保護者に見送られいざ青島へ出発！
まずは、ゆっくり2泊3日の船旅を楽しみました。
翌々日の朝、無事に青島へ到着。
とても快適な船旅でした！

10月19日

青島市教育局表敬訪問

中国に来て最初の訪問先は、青島市教育局です。実は日本とは違い中国の市役所は、市民が自由に出入りすることはできません。今回は特別に青島教育局の副局長が団員を出迎えてくれました。

教育局では、事前に用意してきた質問を副局長に尋ね、中国の教育事情を知ることができました。



10月20日

日本人学校訪問

青島では、現地の日本人の子供たちが通う日本人学校も訪問しました。

まずは、体育館で、全校生徒が迎え入れてくれ、6年生が太鼓を披露してくれました。

その後、6年生のクラスに移動し、日本人学校を楽しく紹介してくれました。クラスでは他にも、お互いに質問したり、一緒に課題に取り組んだりして、友好を深めました。



中国の現地小学校を訪問
次の訪問先は、湖島小学です。湖島小学は、国際交流にとっても積極的な学校で、日本からのお客さんを中国ならではの楽器の演奏で熱烈に歓迎してくれました。
その後、一緒に図工や折り紙をし、言葉の壁を越えた楽しい交流となりました。

海外に進出した日本の洋服工場を見学

青島では、洋服の工場の見学にも行きました。私たちが普段着ている洋服を作っているところを実際に中国で見ることができ、とても面白かったです。

また、サプライズで青島訪問の記念Tシャツをいただきました。

青島日本国領事館を訪問

青島には、山東省を管轄する領事館があります。領事館では総領事から外交官の仕事を教えてもらいました。



本場の中華も体験！

この研修中、現地での食事は、もちろん全て本場の中華料理！みんな初めて食べる本場の中華料理に大満足！食を通じて、中国について学びました。



楽しかった研修もあっという間に最終日。中国での交流と一緒に過ごした団員同士の友情も一生の宝物になりました！みんな一回り成長して下関に帰りました！

10月21日

友好都市 中国青島市ってどんな街？

下関市と青島市は、1979年（昭和54年）10月に友好都市の関係を結び、2014年には35周年を迎えました。

青島市は、山東半島の南部に位置する中国有数の都市です。また、青島港は中国有数の貿易港となっています。青島市と下関市とは1,078kmの距離

（下関から東京までの距離とほぼ同じです）にあり、福岡空港から飛行機で約一時間半と、とても近くあつという間に到着することができます。

2008年には、北京オリンピックのヨット競技開催として海外の注目を浴びました。



オリンピックヨットセンターの様子